

# NGWC/WLC パスの MTU ディスカバリ

TAC

ドキュメント ID : 118717

更新日 : Jan 22, 2015

著者 : Cisco TACエンジニア、Yilin WengおよびSurendra BG



[PDF のダウンロード](#)



[印刷](#)

[フィードバック](#)

## 関連製品

- [検索...](#)

## 内容

[概要](#)

[ネットワーク図](#)

[初期設定](#)

[Dynamic Path Maximum Transmission Unit\(PMTU\)ディスカバリ](#)

[確認](#)

[トラブルシュート](#)

[関連するシスコ サポート コミュニティ ディスカッション](#)

## 概要

このドキュメントでは、ワイヤレスLANコントローラ(WLC)および次世代ワイヤリングクローゼット(NGWC)のバージョン6.0以上のパス最大伝送ユニット(MTU)検出アルゴリズムの概要について説明します。

## ネットワーク図

送信者 ( アクセスポイント ) – ( マルチプロトコルラベルスイッチング(MPLS)/ルータ ) – レシーバ ( WLC/NGWC )

## 初期設定

送信側はデフォルトのMTUを検出し、ディスカバリ要求(アクセスポイント(AP)をWLCに送信します。要求のサイズは1500バイトで、Don't Fragment(DF)ビットが設定されています。受信側はこれを受信すると、受信側は別の1500バイトのパケットで応答します。送信側が受信側から応答を受信すると、MTUパスは1500 MTUに設定されます。

受信側がディスカバリ要求を受信しない場合 ( またはその逆の場合 )、MTUは576に設定され、ダイナミック検出プロセスが開始されます。

## Dynamic Path Maximum Transmission Unit(PMTU)ディスカバリ

許可されている場合、MTU情報はInternet Control Message Protocol(ICMP)メッセージ内にあり、送信側/受信側はこれを次のMTUとして設定して試行します。情報が得られない場合、送信側/受信側はICMPエラー ( 上記と同様 ) を受け取り、初期MTUサイズは576に設定され、動的検出が実行されます。

30秒ごとに、送信側はパスが改善されたかどうかを確認するためにMTUを増やそうとします。送信側は、MTUサイズを576、1006、1492、および1500の次のレベルに増やします。ルータの設定に基づいて、APごとに30秒ごとにこれらのICMPエラーが表示されることがあります。

MPLS上のICMPエラー：

```
MPLS: ICMP: dst (10.10.10.10) frag. needed and DF set unreachable sent to 192.168.1.5
```

## 確認

すべてが正しく動作していることを確認するには、次のコマンドを入力します。

```
3850#show ap config general | b
```

```
.
CAPWAP Path MTU                               : 1500
```

```
Controller) >show ap config general
```

```
.
.
CAPWAP Path MTU..... 1500
```

## トラブルシューティング

問題をトラブルシューティングするには、APスイッチポートでパケットキャプチャを実行します。

このドキュメントは役に立ちましたか? [Yes No](#)

ご意見をいただき、ありがとうございます。

[サポートケースを作成](#) (シスコサービス[契約が必要](#))

## 関連するシスコ サポート コミュニティ ディスカッション

[シスコ](#) サポート コミュニティでは、フォーラムに参加して質疑応答、提案など、仲間と情報交換することができます。

ドキュメントの表記法の詳細は、「[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)」を参照してください。  
[。](#)

更新日 : Jan 22, 2015

ドキュメント ID : 118717